

## 平成22年5月期 第2四半期決算短信

平成21年12月18日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 クスリのアオキ

コード番号 3398 URL <http://www.kusuri-aoki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 青木 保外志

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 垣内 伸彦

TEL 076-274-1111

四半期報告書提出予定日 平成21年12月25日

配当支払開始予定日

平成22年2月1日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年5月期第2四半期の連結業績(平成21年5月21日～平成21年11月20日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年5月期第2四半期	26,814	9.4	1,140	38.3	1,159	35.8	634	47.4
21年5月期第2四半期	24,519	—	824	—	854	—	430	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年5月期第2四半期	81.83	—
21年5月期第2四半期	55.51	—

(注) 当第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在しておりますが希薄化効果を有しないため記載しておりません。平成21年5月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年5月期第2四半期	24,075	8,067	33.5	1,039.49
21年5月期	22,027	7,505	34.1	967.22

(参考) 自己資本 22年5月期第2四半期 8,066百万円 21年5月期 7,505百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年5月期	—	8.00	—	10.00	18.00
22年5月期	—	10.00	—	—	—
22年5月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年5月期の連結業績予想(平成21年5月21日～平成22年5月20日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,583	12.5	2,071	19.5	2,100	17.4	1,184	21.6	152.61

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無  
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- |                 |   |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更        | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |             |            |             |            |
|----------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 22年5月期第2四半期 | 7,760,000株 | 21年5月期      | 7,760,000株 |
| ② 期末自己株式数            | 22年5月期第2四半期 | 一株         | 21年5月期      | 一株         |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年5月期第2四半期 | 7,760,000株 | 21年5月期第2四半期 | 7,760,000株 |

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成21年5月21日～平成21年11月20日）におけるわが国経済は、世界的な景気後退から一部持ち直しの傾向が見られるものの、依然として企業収益や雇用情勢の悪化傾向が続いており、景気は全般的に厳しい状況で推移いたしました。

また、雇用・所得環境のさらなる悪化によって、先行き不安による生活防衛意識は一層強まり、個人消費も低調に推移いたしました。

当ドラッグストア業界におきましては、激しい出店競争や価格競争に加え、改正薬事法の施行に伴う医薬品販売の先行きの厳しさ等により、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社グループでは、引き続き、地域のお客様に支持される売場づくりに努めると共に、既存店の活性化に注力し、3店舗の全面改装を実施いたしました。

店舗の新設につきましては、ドラッグストアを、石川県に4店舗、富山県に2店舗、福井県に3店舗、新潟県に3店舗、長野県に3店舗の合計15店舗の出店を行い、さらなるドミナント化を推進いたしました。

また、調剤専門薬局を富山県に1薬局、ドラッグストア併設調剤薬局を石川県に2薬局、富山県に2薬局、福井県に2薬局、新潟県に2薬局、長野県に1薬局の合計10薬局を新規開設いたしました。富山県に新規開設した調剤専門薬局は、当社としては初めての病院前門前薬局となり、調剤市場への参入強化を図りました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の当社グループの店舗数は、ドラッグストア144店舗（内調剤薬局併設48店舗）、調剤専門薬局4店舗の合計148店舗となっております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高268億14百万円（前年同期比9.4%増）、営業利益11億40百万円（前年同期比38.3%増）、経常利益11億59百万円（前年同期比35.8%増）、四半期純利益6億34百万円（前年同期比47.4%増）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### （1）資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は240億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億47百万円増加いたしました。主な増加要因は、新規出店等による建物等の有形固定資産の増加11億23百万円、商品の増加7億79百万円等によるものであります。

負債合計は160億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億86百万円増加いたしました。主な増加要因は、仕入債務の増加7億73百万円、新規店舗の設備投資を用途とする長期借入金（1年以内返済予定含む）の増加5億91百万円等によるものであり、主な減少要因は、未払消費税等の減少91百万円等によるものであります。

純資産の部につきましては、前連結会計年度末に比べ5億61百万円増加し80億67百万円となりました。また、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて0.6ポイント減少し、33.5%となっております。

#### （2）キャッシュ・フロー

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、11億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億76百万円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は8億7百万円（前年同期は7億73百万円の収入）となりました。これは増加要因としては主に、税金等調整前四半期純利益11億59百万円、非資金費用である減価償却費の計上3億84百万円、仕入債務の増加7億73百万円があり、減少要因としては主に、売上債権の増加95百万円、たな卸資産の増加7億79百万円、法人税等の支払額4億56百万円等によるものです。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用された資金は15億43百万円（前年同期は13億円の支出）となりました。これは主として、新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出12億98百万円、敷金及び保証金の差入による支出1億48百万円、定期預金の預入による支出7億50百万円、定期預金の払戻による収入7億20百万円等によるものです。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は4億59百万円（前年同期は4億72百万円の収入）となりました。これは主として、新規店舗の建物建築資金等を使用とする長期借入れによる収入11億円と、長期借入金の返済による支出5億8百万円、配当金の支払77百万円等によるものです。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績は概ね計画どおりに推移しており、現時点におきましては、平成21年6月29日に公表しました業績予想数値に変更はありません。

### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。
  
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
  - ① 簡便な会計処理  
重要性が乏しいため、記載を省略しております。
  
  - ② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理  
該当事項はありません。
  
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年11月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年5月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,792,965	2,039,345
受取手形及び売掛金	672,093	576,430
商品及び製品	6,116,217	5,336,617
未収入金	709,797	625,097
その他	443,952	446,715
流動資産合計	9,735,026	9,024,207
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,658,105	8,443,663
土地	1,047,937	1,047,937
その他（純額）	798,085	889,196
有形固定資産合計	11,504,128	10,380,797
無形固定資産		
借地権	480,953	443,021
その他	29,267	29,958
無形固定資産合計	510,220	472,980
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,546,013	1,415,777
その他	780,111	733,967
投資その他の資産合計	2,326,125	2,149,744
固定資産合計	14,340,474	13,003,521
資産合計	24,075,501	22,027,728

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年11月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年5月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,698,048	6,924,908
短期借入金	1,183,188	1,031,551
未払法人税等	558,020	521,086
賞与引当金	431,310	428,713
役員賞与引当金	14,262	28,520
ポイント引当金	406,350	418,691
その他	1,019,015	1,048,033
流動負債合計	11,310,195	10,401,504
固定負債		
長期借入金	3,977,185	3,537,817
退職給付引当金	73,999	75,115
役員退職慰労引当金	217,300	214,060
その他	429,693	293,610
固定負債合計	4,698,178	4,120,603
負債合計	16,008,374	14,522,108
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,294,330	1,294,330
資本剰余金	1,497,114	1,497,114
利益剰余金	5,273,270	4,715,889
株主資本合計	8,064,715	7,507,334
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,711	△1,714
評価・換算差額等合計	1,711	△1,714
新株予約権	700	—
純資産合計	8,067,126	7,505,620
負債純資産合計	24,075,501	22,027,728

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年5月21日 至平成20年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年5月21日 至平成21年11月20日)
売上高	24,519,157	26,814,828
売上原価	18,175,988	19,646,191
売上総利益	6,343,169	7,168,636
販売費及び一般管理費	5,518,691	6,028,373
営業利益	824,477	1,140,263
営業外収益		
受取利息	1,679	2,821
受取配当金	855	937
受取家賃	17,567	18,648
補助金収入	9,402	6,055
固定資産受贈益	13,912	12,313
その他	37,425	37,858
営業外収益合計	80,843	78,635
営業外費用		
支払利息	36,821	45,032
賃貸収入原価	9,726	10,071
その他	4,598	4,245
営業外費用合計	51,147	59,348
経常利益	854,174	1,159,550
特別利益		
投資有価証券売却益	—	121
特別利益合計	—	121
特別損失		
固定資産除却損	35	—
減損損失	51,816	—
その他	650	—
特別損失合計	52,502	—
税金等調整前四半期純利益	801,672	1,159,671
法人税、住民税及び事業税	400,891	509,229
法人税等調整額	△29,997	15,461
法人税等合計	370,893	524,690
四半期純利益	430,778	634,980

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年5月21日 至平成20年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年5月21日 至平成21年11月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	801,672	1,159,671
減価償却費	309,490	384,805
減損損失	51,816	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,057	2,597
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,738	△14,258
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,672	△1,115
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△260	3,240
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	13,844	△12,341
受取利息及び受取配当金	△2,535	△3,759
支払利息	36,821	45,032
有形及び無形固定資産除却損	35	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△17,989	△95,662
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△510,413	△779,600
仕入債務の増減額 (△は減少)	544,750	773,140
その他	△12,004	△155,868
小計	1,209,106	1,305,880
利息及び配当金の受取額	2,535	3,759
利息の支払額	△38,320	△45,610
法人税等の支払額	△399,615	△456,245
営業活動によるキャッシュ・フロー	773,706	807,784
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	665,000	720,000
定期預金の預入による支出	△620,000	△750,000
投資有価証券の取得による支出	△2,997	△2,999
有形固定資産の取得による支出	△1,126,063	△1,298,666
無形固定資産の取得による支出	△37,809	△44,151
投資有価証券の売却による収入	—	121
敷金及び保証金の差入による支出	△82,055	△148,331
敷金及び保証金の回収による収入	14,995	18,095
その他	△111,266	△38,063
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,300,197	△1,543,996
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	980,000	1,100,000
長期借入金の返済による支出	△413,039	△508,995
割賦債務の返済による支出	△22,554	△17,536
リース債務の返済による支出	△10,282	△36,097
配当金の支払額	△61,676	△77,537
財務活動によるキャッシュ・フロー	472,448	459,832
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△54,042	△276,379
現金及び現金同等物の期首残高	1,415,192	1,439,345
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,361,150	1,162,965

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

## 6. その他の情報

### 仕入及び販売の状況

当社グループは医薬品・化粧品等の小売業という単一事業を営んでおりますが、商品部門を事業の種類別セグメントと見なして記載しております。

#### (1) 仕入実績

当第2四半期連結会計期間及び当第2四半期連結累計期間の仕入実績を商品部門別に示すと、次のとおりであります。

期別	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年8月21日 至 平成21年11月20日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年5月21日 至 平成21年11月20日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
ヘルス	2,143,897	20.4	3,837,879	18.8
ビューティー	2,509,356	23.8	4,868,092	23.7
ライフ	5,116,590	48.6	10,364,731	50.5
調剤	761,751	7.2	1,443,414	7.0
合計	10,531,596	100.0	20,514,117	100.0

(注) 1. 上記の金額は、物流益等(店舗への直送受託収入から直送委託費用を控除した物流益及び発注にかかるデータ収入)を控除しておりません。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. ヘルス、ビューティ、ライフ、調剤の主な取扱品目は以下のとおりであります。

ヘルス …医薬品、ビタミンサプリメント等の健康食品、救急用品等の医療用品

ビューティ…カウンセリング化粧品、洗顔料等のフェイスクケア商品、ボディソープ等のボディケア商品、シャンプー等のヘアケア商品、歯磨等のオーラルケア商品

ライフ …オムツなどのベビー関連商品、介護用品、生理用品、洗剤、家庭用品、ペットフード、靴下や肌着等の衣料用品、家電用品、菓子・飲料

調剤 …薬局にて処方する医療用医薬品

#### (2) 販売実績

##### ①商品部門別販売実績

当第2四半期連結会計期間及び当第2四半期連結累計期間の販売実績を商品部門別に示すと、次のとおりであります。

期別	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年8月21日 至 平成21年11月20日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年5月21日 至 平成21年11月20日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
ヘルス	3,022,926	22.6	5,799,351	21.6
ビューティー	3,212,468	24.0	6,521,398	24.3
ライフ	6,082,340	45.5	12,488,688	46.6
調剤	1,057,956	7.9	2,005,389	7.5
合計	13,375,691	100.0	26,814,828	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②地域別販売実績

当第2四半期連結会計期間及び当第2四半期連結累計期間の販売実績を地域別に示すと、次のとおりであります。

期別		当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年8月21日 至 平成21年11月20日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年5月21日 至 平成21年11月20日)	
区分	店舗数 (店)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
石川県	60	5,871,173	43.9	11,836,176	44.1
富山県	34	3,011,470	22.5	6,026,639	22.5
福井県	33	2,832,458	21.2	5,746,169	21.4
新潟県	16	1,411,959	10.5	2,803,131	10.5
長野県	5	248,628	1.9	402,710	1.5
合計	148	13,375,691	100.0	26,814,828	100.0

(注) 1. 店舗数は当第2四半期連結会計期間末現在のものです。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。